

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
ワークショップ 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選 4	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	鈴木大樹			実務 経験	有	職種	V F Xアーティスト				
授業概要											
学習成果をまとめる。また、受講内容から更に高度な技法や理解度を補うための研究も行う。											
到達目標											
個人制作から少数での制作～数名でのプロダクション演習を通してグループによる制作物を完成させ、グループ制作においては作品を完成させるための役割分担やコミュニケーションが可能になる。デジタル技術を中心としたアニメーションを含む映像制作技術を習得し、作品を作り上げる。映像制作ワークフローを学習し、後期や次年度に制作する作品の制作力を向上させ、アニメーションのカット制作手法を学習する。											
授業方法											
導入では個人による制作ワークショップから始まり、作品制作のワークフローなどを理解する。中盤から終盤にかけて人数を徐々に増やした(アニメーションを含む)映像制作ワークショップを実施し、個人の制作との違いやメリットなどを学習する。最終的には個人でも映像作品を作ることができ、かつ少人数での作品も作れるようになる。											
成績評価方法											
制作物の提出と品質、提出〆切の順守について総合的に評価する他、授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
デジタルの実習室使用についてはルールがあるので順守すること。ま授業中の携帯電話の使用は禁止とするが、資料閲覧が必要な場合は教員に許可をとった上でP Cでのネットの使用可とする。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第 1 回	デジタル制作基礎/ワークショップ										
第 2 回	映像制作基礎(1)/プリプロダクション										
第 3 回	映像制作基礎(2)撮影(カットの作成)										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
ワークショップ1	
第4回	映像制作基礎(3)/編集、MA
第5回	映像制作基礎(4)/発表
第6回	映像制作基礎(5)
第7回	映像制作基礎(6)
第8回	グループワーク/アニメーション作品制作1
第9回	グループワーク/アニメーション作品制作2
第10回	グループワーク/アニメーション作品制作3
第11回	グループワーク/アニメーション作品制作4
第12回	グループワーク/アニメーション作品制作5
第13回	グループワーク/アニメーション作品制作6
第14回	グループワーク/アニメーション作品制作7
第15回	グループワーク/アニメーション作品制作8

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 キャラクターデザインコース	
ワークショップ 1	
第4回	2点透視図法を理解する、ビル群に並木等を入れて作画
第5回	3点透視図法を理解する、Y路地パース・坂道パースの説明と実習
第6回	パースを基本に校庭中庭をスケッチ（特にケヤキを中心に）
第7回	透視図法に合わせてスケッチをクリンナップ（ミリペン）
第8回	透視図法に合わせてスケッチをクリンナップ（ミリペン）
第9回	透視図法に合わせてスケッチをクリンナップ（ミリペン）
第10回	パースに合わせて学校正門方面を作画（スケッチ）
第11回	スケッチをパース修正してクリンナップ（ミリペン）
第12回	スケッチをパース修正してクリンナップ（ミリペン）
第13回	スケッチをパース修正してクリンナップ（ミリペン）
第14回	マイルームをデザインする
第15回	パースに合わせてクリンナップ、提出

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
ワークショップ 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選 4	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	なにわぎひろ			実務 経験	有	職種	漫画家				
授業概要											
アナログで漫画を制作し、冊子としてまとめ、作品制作を理解する。											
到達目標											
本というメディアとしての漫画制作を通じて作品制作上のポイントをつかむこと。											
授業方法											
個人またはグループワークによる漫画制作を行う											
成績評価方法											
作品の提出により評価する。											
履修上の注意											
作品制作は、個人またはグループで行うが、個人としての主張と協調性が試されるので注意してほしい。											
教科書教材											
都度、配布する。											
回数	授業計画										
第 1 回	個人制作①。漫画の仕組みについて。										
第 2 回	個人制作②。おすすめマンガのポップを制作してみよう①										
第 3 回	個人制作③。おすすめマンガのポップを制作してみよう②										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
ワークショップ 1	
第 4 回	講評。
第 5 回	グループ制作①班編成を行い、作品制作を行う。
第 6 回	グループ制作②
第 7 回	グループ制作③
第 8 回	グループ制作④
第 9 回	講評。
第 1 0 回	グループ制作⑤班編成とテーマを変更し、作品制作を行う。
第 1 1 回	グループ制作⑥
第 1 2 回	グループ制作⑦
第 1 3 回	グループ制作⑧
第 1 4 回	講評。
第 1 5 回	まとめ。